

4 保護者の協力

家庭学習の環境づくりには、学習の時間中は音楽やテレビを消すなどの協力も大切です。ただ「勉強をなさい」と子どもに押しつけるのではなく、保護者も子どもの勉強に関心を持って一緒に取り組む姿勢は、子どもたちにきちんと伝わり、がんばろうという原動力になります。

また、本や新聞などに触れさせるのも大事なことです。文章を読む力は学力の基本です。読解力がないと、算数などの文章問題も投げ出してしまいかもしれません。読書は、豊かな感性や想像力も育てていきます。いつでもすぐ手に取れるよう、つねに身近に本がある生活を心がけ、できるだけたくさんの本を読ませてあげましょう。



読む本の内容は、そのときに子どもが興味のあるものでいいよ。絵本でもいいから、読み聞かせや、交代で読みあうなどしてみよう。同じ本を読んで感想をいい合ったり、一緒に図書館へいくこともオススメだよ。



5 スマートフォン等でのインターネット、SNS 等について



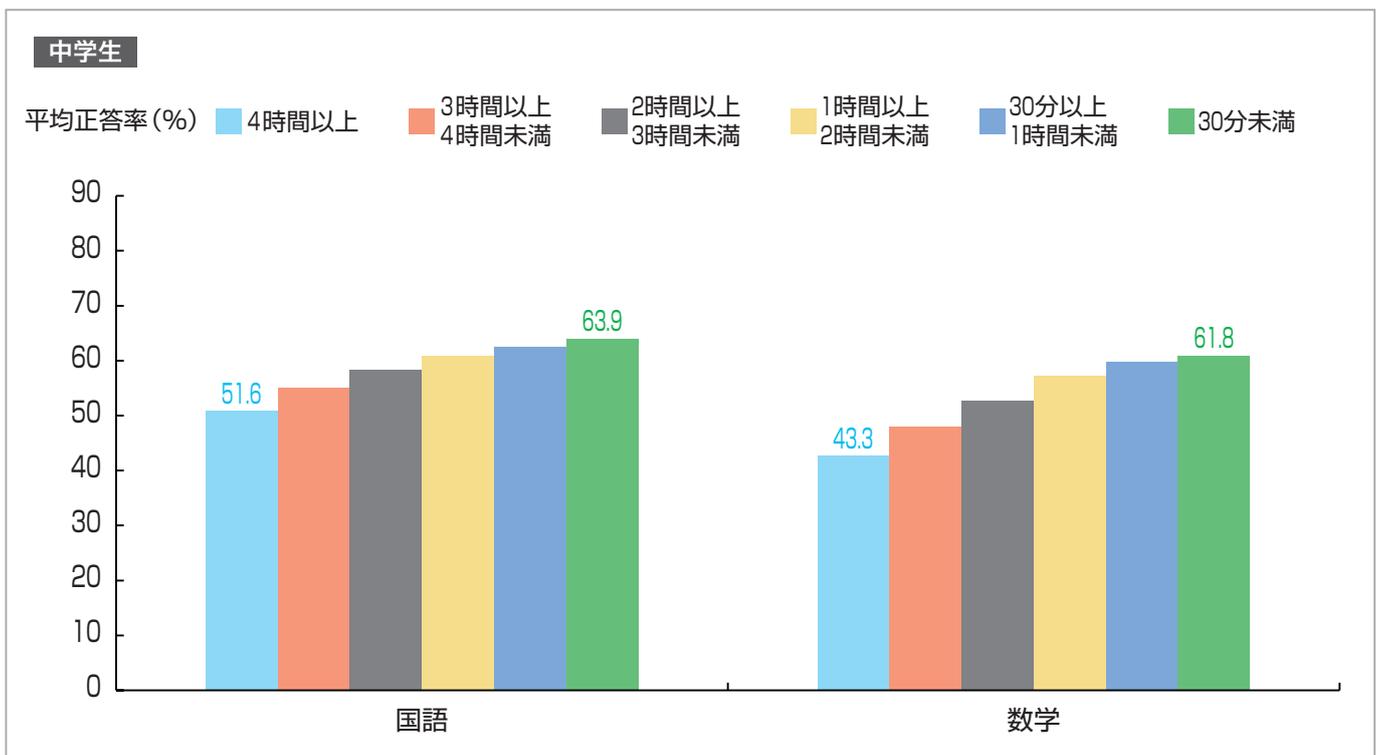
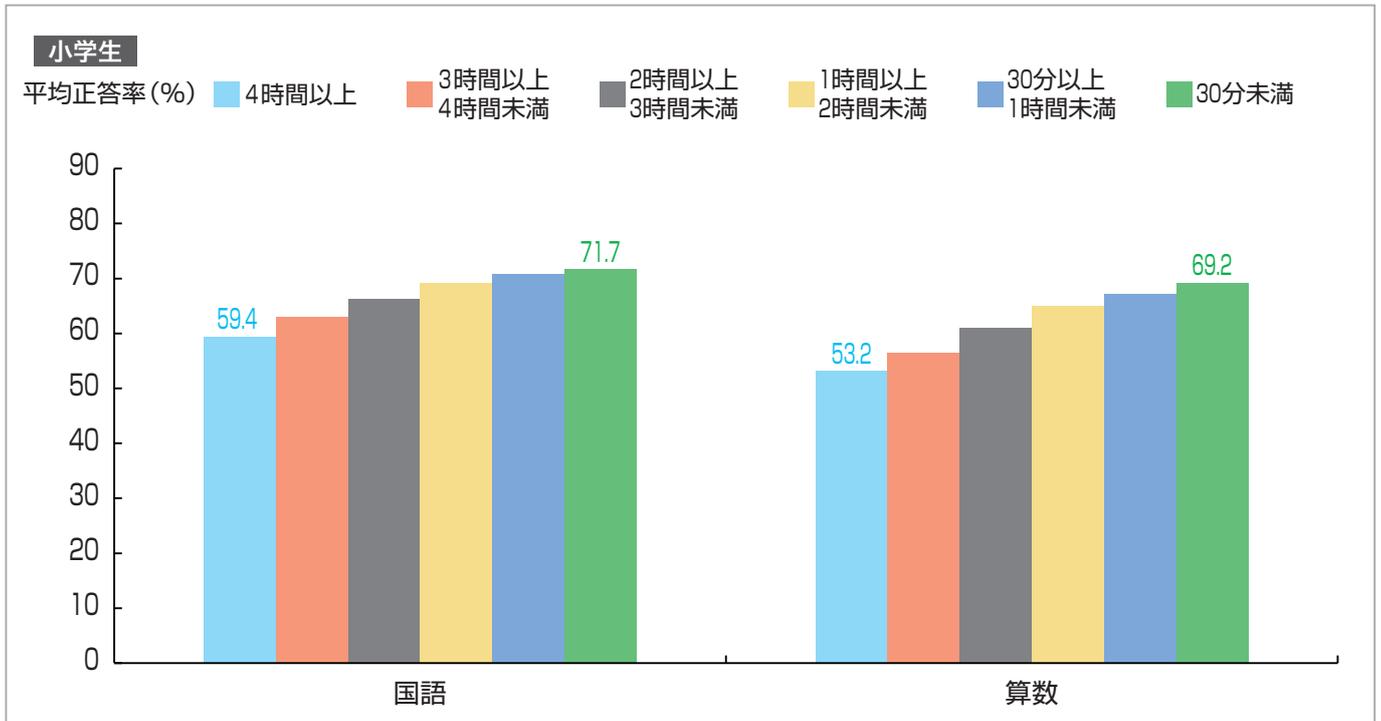
スマートフォン等での SNS や動画視聴等（学習時間を除く）が短い子どもたちのほうが、得点（平均正答率）が高い傾向が見られます。（くわしくは P14 のグラフのとおり）

スマートフォン等でのインターネットや SNS 等は、たいへん便利で役立ちますが、同時に危険性も持ち合わせています。大阪府「OSAKA スマホアンケート 2023」によると、「インターネット上、またはインターネットがきっかけでケンカやトラブルにあったことがある」と回答した児童生徒は小学生では 21.8%、中学生では 29.1% となっており、トラブルにあう子どもたちが急増しています。保護者と子どもの認識の違いが、被害の深刻化につながるのので、十分に注意してください。できるだけ家族の目の届く場所で使用させ、フィルタリング（有害サイトアクセス制限）サービスや、ペアレンタルコントロール（機能制限）サービスを利用しましょう。



家庭で「みんなのいる場所で夜9時まで」など具体的なルールを決めて、子どもと約束するといいよ。決めた時間になると、保護者が預かるのもいいかも。ネットの危険性や、他人への悪口は、よくないということも子どもにきちんと伝えよう！

普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（学習する時間等を除く）



「令和6年度全国学力・学習状況調査」より

